

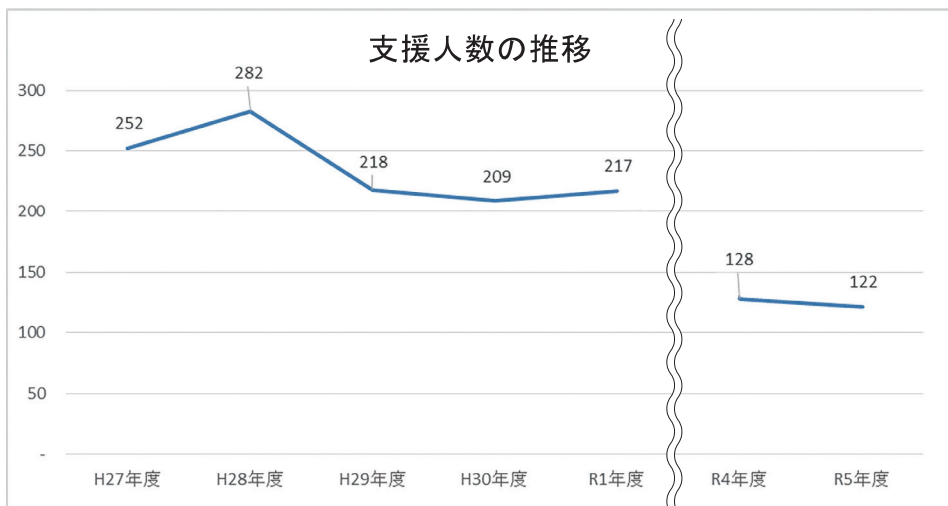
海外研修支援（学生）

■令和5年度 鹿児島大学学生海外研修支援事業…大学憲章に基づき、自主自律と進取の精神を併せ持ち、かつ社会の発展に貢献し、国際社会で活躍できる人材の育成を図るため、本学で実施する学生の海外研修を支援することを目的とする。
(平成22年度より実施)

開講部局	開講期	授業科目名	授業担当者部局	支援人数	研修期間(自)	研修期間(至)	日数	派遣国
法学部	前期	アクティブ・プログラム（フィールド研究）	法学部	7	R5.8.21	R5.8.28	8	フィリピン
農林水産学研究科	前期	Tropical Fisheries	水産学部	2	R5.7.22	R5.8.2	12	フィリピン
農学部	前期	海外研修	農学部	10	R5.9.11	R5.9.17	7	インドネシア
共通教育センター	前期	進取の精神海外研修 in ベトナム	稲盛アカデミー	10	R5.8.26	R5.9.2	8	ベトナム
法学部	前期	文化人類学実習 1	法学部	6	R5.8.27	R5.9.3	8	韓国
歯学部	前期	海外歯科研修プログラムⅤ	歯学部	5	R5.7.30	R5.8.17	19	インドネシア
歯学部	前期	海外歯科研修プログラムⅡ	歯学部	1	R5.8.5	R5.8.17	13	インドネシア
歯学部	後期	海外歯科研修プログラムⅢ	歯学部	1	R6.2.21	R6.3.8	17	マレーシア
	7			R5.8.5	R5.8.17	13	インドネシア	
	2			R5.9.11	R5.9.19	9	韓国	
歯学部	前期	海外歯科研修プログラムⅣ	歯学部	2	R5.8.5	R5.8.17	13	インドネシア
	前期			1	R5.8.8	R5.8.23	16	インドネシア
	後期			3	R6.3.1	R6.3.8	8	台湾
	後期			2	R6.2.22	R6.3.8	16	香港
水産学部	前期	海外研修・実用英語（海外研修）	水産学部	8	R5.9.13	R5.9.24	12	フィリピン
農学部	前期	国際森林論	農学部	9	R5.9.15	R5.9.28	14	ドイツ
農林水産学研究科	前期	海外森林・林業事情	農林水産学研究科	3	R5.9.15	R5.9.28	14	ドイツ
理工学研究科	後期	国際学会特別研修	理工学研究科	22	R5.12.9	R5.12.17	9	台湾
歯学部	後期	海外歯科研修プログラムⅥ	歯学部	6	R6.2.5	R6.2.21	17	カナダ
共同獣医学部	後期	国際獣医学インターンシップ A	共同獣医学部	3	R6.2.23	R6.3.11	18	フランス
共通教育センター	後期	グローバル人材育成（雲南）	法学部	5	R6.3.1	R6.3.13	13	中国
保健学研究科	後期	実践助産学演習	保健学研究科	7	R6.3.13	R6.3.20	8	イギリス
合 計				122				

鹿児島大学学生海外研修支援事業 支援人数

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R4年度	R5年度
支援人数	252	282	218	209	217	128	122



(注) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止

海外留学支援（学生）

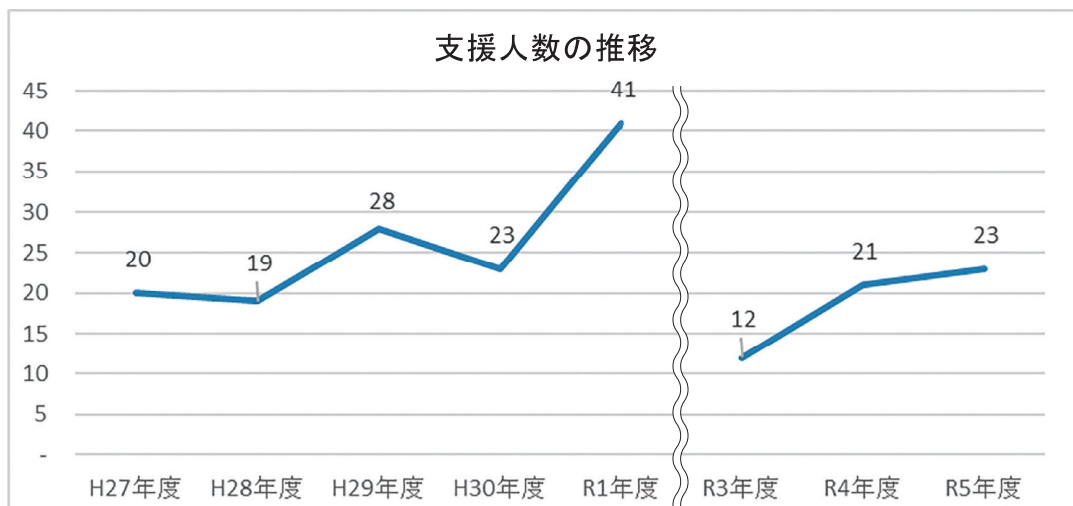
■鹿児島大学学生海外留学支援事業…大学憲章及び学生憲章に謳われている「進取の気風にあふれ、困難な課題に果敢に挑戦し、国際的に通用する人材」を育成するため、海外の学術協定交流校へ6月以上1年未満の期間に留学する日本人学生を経済的に支援することを目的とする。（平成23年度より実施）

派遣年度	支援人数 合計	支援実績（派遣国・地域、支援人数）
平成27年度	20名	米国3名、オーストラリア2名、スウェーデン3名、タイ1名、韓国4名、ドイツ2名、フランス2名、台湾1名、インドネシア1名、スペイン1名
平成28年度	19名	米国2名、オーストラリア2名、スウェーデン3名、韓国4名、ドイツ3名、フランス2名、インドネシア1名、スペイン2名
平成29年度	28名	米国4名、オーストラリア3名、スウェーデン1名、スペイン2名、ドイツ4名、フランス2名、インドネシア1名、タイ1名、韓国5名、台湾2名、中国1名、マレーシア1名、ブラジル1名
平成30年度	23名	米国2名、オーストラリア2名、スウェーデン1名、ドイツ4名、フランス3名、タイ2名、韓国4名、台湾1名、中国2名、スロバキア1名、フィリピン1名
令和元年度	41名	米国1名、イタリア1名、オーストラリア4名、韓国7名、スウェーデン1名、スロバキア1名、タイ2名、中国9名、ドイツ6名、フィリピン1名、フランス6名、マレーシア2名
令和2年度	0名	-
令和3年度	12名	韓国7名、トルコ1名、米国1名、タイ1名、スウェーデン1名、オーストラリア1名
令和4年度	21名	米国2名、オーストラリア2名、スウェーデン1名、ドイツ5名、フランス1名、タイ2名、韓国2名、台湾3名、マレーシア2名、メキシコ1名
令和5年度	23名	米国2名、イギリス3名、イタリア2名、オーストラリア4名、韓国2名、タイ2名、台湾1名、中国3名、ドイツ1名、フランス1名、マレーシア2名

（注）令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、当該支援事業の対象となる国際交流事業の実施が中止又は延期となった。

鹿児島大学学生海外留学支援事業 支援人数

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	R4年度	R5年度
支援人数	20	19	28	23	41	12	21	23



（注）令和2,3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止

令和5年度 日本学生支援機構 (JASSO) による海外留学支援制度 (協定派遣)

海外留学支援制度 (協定派遣)

日本の大学等と諸外国の高等教育機関との学生交流に関する協定等に基づいて、在籍大学等に在籍したまま8日以上1年以内の期間、在籍大学等が実施する派遣プログラムに参加する学生に対し、独立行政法人日本学生支援機構が奨学金を支給するもの。

プログラム区分	プログラム名	国または地域	人数	プログラム開始日	プログラム終了日
派遣	北米教育研究センター企画「海外インターンシップ」	カナダ	4	R6.2.9	R6.2.20
派遣	自律と協働の時代を生きるグローバル人材の育成プログラム：国際オンライン協働学習を併用したアジア経済振興地域との交流と学び	中国、台湾	6	R6.3.1	R6.3.14
派遣	多様なイスラームの姿を理解し多文化共生を実現する人材育成プログラム	インドネシア	5	R5.8.7	R5.8.15
派遣	PBL型の国際X異分野協働学習によるグローバル・コンピテンシー育成プログラム	台湾、韓国、インドネシア、ドイツ	40	R5.8.1	R5.12.16
派遣	熱帯水産域で活躍する国際水産人育成プログラム (派遣)	タイ	3	R5.10.6	R5.11.15
派遣	トビタテ！留学 JAPAN 型一進取の気風派遣留学プログラム	アメリカ、オーストラリア、イタリア、イギリス、ドイツ、マレーシア、タイ、韓国、中国、台湾	17	R5.12.1	R7.1.31
派遣	姉妹都市パスで鹿児島地域の地域課題をグローバルな視点で捉える - 地域人材育成プラットフォーム豪州研修	オーストラリア	4	R5.8.19	R5.9.23
派遣	STEMのための国際コミュニケーション海外研修	オーストラリア	3	R5.7.17	R5.9.22

鹿大「進取の精神」支援基金事業 (学生海外派遣事業)

鹿児島地域の活性化に資するグローバル人材を育成することを目的として、学生海外派遣事業、外国人留学生受入推進事業、若手研究者支援事業等を行う。
(平成 28 年度より実施)

(令和 5 年度実績)

事業名	概 要		支援 人数	支援実績
学生 海外 派遣 事業	長期派遣 留学 (協定校派遣 留学)	本学が学術交流協定を締結する海外の協定校への派遣留学を通じ、異なる価値観に触れ、地域特性をグローバルな視点で捉える国際感覚を養い、「進取の精神」を備えた人材の輩出を目指すことを目的とする。 留学期間は、原則として6か月以上1年未満。	24名	オーストラリア4名、アメリカ3名、イギリス3名、中国3名、イタリア2名、タイ2名、マレーシア2名、韓国2名、ドイツ1名、フランス1名、台湾1名
	中期派遣 留学	地域活性化に資する人材育成を目的とした、専門・語学学習及び研究、実習、インターンシップ等実地体験を組合せた海外派遣事業科目等を支援対象とする。留学期間は、31日以上90日以下。	20名	医学部：インドネシア1名、米国2名、ドイツ3名、カナダ1名 水産学部：マレーシア1名 理工学研究科：オーストラリア7名 共通教育センター：オーストラリア5名
	短期海外 研修	短期海外研修は、地域貢献をテーマに組込んだ30日以下の海外研修授業を支援対象とする。	122名	詳細は、「鹿児島大学学生海外研修支援事業(短期海外研修)」(P.28)に掲載

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN プログラム～

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～

2014年からスタートした官民協働で取り組む海外留学支援制度で、2020年までの7年間で約1万人の高校生、大学生を「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」の派遣留学生として送り出す計画。

本制度は、日本の大学等に在籍する日本人学生等に対し、諸外国への留学に必要な経費の一部を奨学金等として支給するとともに、留学経験の質を高めるため、留学の事前・事後研修の提供及び留学後の継続的な学習や交流の場としての留学生のネットワークの提供を行う。留学期間は28日以上2年以内。

派遣年度	派遣数 (実数)	派遣コース、派遣国、派遣人数(延べ人数) ※複数カ国渡航している学生については各国1名として計上。
平成27年度	4名	自然科学系、複合・融合系人材コース：アメリカ・インドネシア1名、アメリカ2名 多様性人材コース：フィリピン1名
平成28年度	12名	理系、複合・融合系人材コース：スウェーデン1名、カナダ1名、インドネシア4名、韓国1名、中国1名、 ベトナム1名、スロバキア1名、フィリピン1名、ミャンマー1名、ドイツ1名、 イギリス1名、アメリカ2名 多様性人材コース：カナダ1名
平成29年度	10名	理系、複合・融合系人材コース：アメリカ3名、オーストラリア2名、ドイツ1名、韓国1名、 ニュージーランド1名、デンマーク1名、ウガンダ1名 多様性人材コース：アメリカ1名、シンガポール1名
平成30年度	13名	理系、複合・融合系人材コース：アメリカ1名、インドネシア2名、フィリピン1名、マレーシア1名、イギリス1名、 オーストラリア1名、カナダ1名、インド1名、チリ1名、デンマーク1名 多様性人材コース：イラン1名、ドイツ1名、インド1名、ネパール1名 新興国コース：フィリピン2名、ベトナム1名、カンボジア1名
令和元年度	10名	理系、複合・融合系人材コース：ザンビア1名、イギリス1名、イタリア1名、アメリカ2名、パラオ1名、 ブラジル1名、マレーシア1名、 多様性人材コース：韓国1名、スウェーデン1名、アメリカ1名 地域人材コース：オーストラリア1名
令和2年度	0名	—
令和3年度	1名	新興国コース：ベトナム1名
令和4年度	9名	理系、複合・融合系人材コース：カナダ1名、ウガンダ1名、アメリカ1名、スイス1名、デンマーク2名、 オーストラリア1名、インドネシア1名 新興国コース：ウガンダ1名
令和5年度	3名	STEAMコース：アイルランド1名、ニュージーランド1名 ダイバーシティコース：ニュージーランド1名

(注) 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、当該支援事業の対象となる国際交流事業の実施が中止又は延期となった。

(注) STEAMコース：日本及び世界の社会課題解決のための技術革新や新産業創出に貢献するSTEAM(Science, Technology, Engineering, Art, Mathematics)領域における留学計画
ダイバーシティコース：派遣留学生の専門領域における課題解決に取り組む留学計画

鹿児島県清華大学留学支援奨学金交付事業

平成25年8月に鹿児島県と清華大学が締結した包括協定に基づき、国際競争力を備え、学術研究や文化・産業振興、国際貢献等の様々な分野で活躍できるグローバル人材を育成するとともに、次代の日中関係を担う若者世代の相互理解の増進を図ることを目的として、鹿児島県が県内大学生等に清華大学留学を支援する事業。(平成26年度より実施)

派遣年度	期 間	派遣人数	派遣学生所属部局
平成26年度	—	0名	—
平成27年度	H27.9～H28.1	5名	法文学部5名
平成28年度	H28.9～H29.1	5名	法文学部4名、水産学部1名
平成29年度	H29.9～H30.1	4名	法文学部4名
平成30年度	H30.9～H31.1	2名	法文学部1名、水産学部1名
令和元年度	R1.9～R2.1	7名	法文学部7名

(注) 新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年度以降実施されていない。